

給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

第十八号様式（用紙日本産業規格A4）（第十条関係）

大豊町長様 令和 年 月 日提出		〔 特別徴収 〕 給与支払者	所在地	〒										特別徴収義務者 指定番号																	
			フリガナ											宛名番号																	
			氏名又は名称											担連 当絡 者先	所属 氏名																
			個人番号 又は法人番号															電話	内線 ()												
給与 所得者	フリガナ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 日 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法																						
	氏名																														
	生年月日	年	月							日																					
	個人番号																														
	受給者番号																														
	1月1日 現在の住所																														
異動後の 住所																															
				円	円	円	年	1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額 6. 合併 7. その他 〔事由・理由〕	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)																						

1. 特別徴収継続の場合

新(特別 徴収 義務 先)	特別徴収義務者 指定番号	新規	法人番号											新しい勤務先へは、月割額_____円を _____月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	所在地	〒										担当者 連絡先	所属 氏名	受給者番号	
	フリガナ														
	氏名又は名称											電話	内線 ()	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	右から 番号を 記入

2. 一括徴収の場合

理 由	右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 _____月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理 由	右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	※市 町村 記入 欄	1月1日～4月30日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。(ただし、死亡退職の場合、新しい勤務先で特別徴収を継続する場合、未徴収税額が給与・退職金より多い場合を除きます。)
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため		
		3. 死亡による退職であるため		